


<p>村瀬 春雄</p>	<p>東京高商(現一橋大学)教 商学士 法学博士</p>
<p>5回生</p> 	<p>神戸市北長狭通の関戸由義氏所有の日本家屋で誕生したことは、よく知られている。村瀬春雄は、この関戸家の次男として生まれ 事情により幼くして村瀬家を継いだ。</p> <p>県商を卒業後、一橋大学の前身である東京高等商業学校に進み、更にベルギーのアントワープ高等商業学校に学んで商学士の学位を得た。その後ドイツ、フランスを歴訪し 明治26年帰朝 23歳の若さで東京高商の教授に命じられた。</p> <p>28年実業界に転じ、帝国海上保険(大正火災海上・三井火災海上保険の前身)の副社長として同社の経営に当たった。</p> <p>その間 東京高商等に於いて海運及び保険学を講じ、我が国のこの分野での先駆者となった。 明治40年 法学博士の学位を受けた。</p> <p>没後、「村瀬保険全集」が発行された。</p>